

大阪マラソン組織委員会（第 42 回）

- ・ と き 令和 7 年 7 月 25 日（金）
午後 2 時 30 分から午後 3 時 30 分まで
- ・ ところ グランキューブ大阪 10 階 会議室 1003

次 第

1 開 会

2 議 事

資料ページ

- | | |
|--|-----------|
| (1) 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について | 資料 1 (1) |
| (2) 令和 6 年度事業報告・収支決算報告書(案)について | 資料 2 (9) |
| (3) 大阪マラソン 2026 について | |
| ① 令和 7 年度事業計画(案)・収支予算(案)について | 資料 3 (31) |
| ② 大阪マラソン 2026 大会要項（骨子） | 資料 4 (35) |
| ③ 国外ランナーの参加料の設定見直しについて | 資料 5 (39) |
| ④ 大会ボランティアについて | 資料 6 (41) |
| ⑤ 関連イベントについて | 資料 7 (43) |
| ⑥ チャリティ事業について | 資料 8 (47) |
| ⑦ 大阪マラソン 2026 大会告知ポスター等のメインビジュアル
募集について | 資料 9 (51) |

3 報告事項等

- | | |
|------------------|------------|
| 府内マラソン大会との連携について | 資料 10 (53) |
|------------------|------------|

4 閉 会

大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正（案）について

大阪マラソン組織委員会設置要綱中、次の表の改正前の欄に掲げる規定を、同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後			改正前		
別表（第3条関係）			別表（第3条関係）		
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
顧問	<u>金城 克典</u>	大阪府議会議長	顧問	<u>中谷 恭典</u>	大阪府議会議長
顧問	<u>杉村 幸太郎</u>	大阪市長	顧問	<u>竹下 隆</u>	大阪市長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
副会長	<u>有森 裕子</u>	公益財団法人日本陸上競技連盟会長	副会長	<u>尾縣 貢</u>	公益財団法人日本陸上競技連盟会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>鶴川 勝利</u>	株式会社毎日新聞社 執行役員販売担当 大阪本社代表	委員	<u>亀井 正明</u>	株式会社毎日新聞社 執行役員事業担当 大阪本社代表
委員	<u>平 匠子</u>	日本放送協会理事・ 大阪放送局長	委員	<u>根本 拓也</u>	日本放送協会理事・ 大阪放送局長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>永井 靖二</u>	一般社団法人関西経済同友会代表幹事	委員	<u>宮部 義幸</u>	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>高橋 知史</u>	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長	委員	<u>牧野 明次</u>	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長
委員	<u>濱田 剛史</u>	大阪府体育連合会長	委員	<u>辻 宏康</u>	大阪府体育連合会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>齋藤 博之</u>	国土交通省 近畿地方整備局長	委員	<u>長谷川 朋弘</u>	国土交通省 近畿地方整備局長
委員	<u>服部 真樹</u>	国土交通省 近畿運輸局長	委員	<u>岩城 宏幸</u>	国土交通省 近畿運輸局長

委員	<u>上松 英司</u>	阪神高速道路株式会 社代表取締役社長
(略)	(略)	(略)
監事	<u>岡田 春夫</u>	<u>岡田春夫綜合法律事 務所代表弁護士</u>

委員	<u>吉田 光市</u>	阪神高速道路株式会 社代表取締役社長
(略)	(略)	(略)
監事	<u>明知 暢也</u>	<u>公益財団法人大阪陸 上競技協会事務局次 長</u>

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会（以下、「委員会」と言う。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は、就任した日が属する年度の年度末までとし、再任を妨げない。ただし、現職在任期間中に限る。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

5 会議は書面をもって会議に代えることができる。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

3 事業報告書及び収支決算書については、監事による監査を経て、委員会に提出の上、その承認を受けるものとする。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲
庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な細則等は、会長が別に定める。

附 則 この要綱は、平成22年 9月10日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年 1月24日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年 2月14日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年 4月 1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年 5月30日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年 6月 7日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年10月 1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年11月 1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年 2月16日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年 4月 1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年 7月 5日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年 8月10日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年 9月11日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年11月 5日から施行する。

附 則 この要綱は、平成25年 6月13日から施行する。

附 則 この要綱は、平成25年 9月11日から施行する。

附 則 この要綱は、平成26年 3月27日から施行する。

附 則 この要綱は、平成26年 6月 9日から施行する。

附 則 この要綱は、平成26年10月25日から施行する。

附 則 この要綱は、平成27年 2月10日から施行する。

附 則 この要綱は、平成27年 6月12日から施行する。

附 則 この要綱は、平成27年10月24日から施行する。

附 則 この要綱は、平成28年 3月29日から施行する。

附 則 この要綱は、平成28年 6月27日から施行する。

附 則 この要綱は、平成28年10月 7日から施行する。

附 則 この要綱は、平成29年 2月 8日から施行する。

附 則 この要綱は、平成29年 7月 4日から施行する。

附 則 この要綱は、平成29年11月 9日から施行する。

附 則 この要綱は、平成30年 6月29日から施行する。

附 則 この要綱は、平成30年10月31日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 元年 6月17日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 元年11月11日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 2年 2月10日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 2年 6月12日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 2年 7月20日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 3年 7月13日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 4年 7月15日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 5年 2月17日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 5年 9月21日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 6 年 3 月 2 1 日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 6 年 7 月 1 6 日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 7 年 3 月 2 1 日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第3条関係）

役 職	氏 名	所 属
顧問	吉村 洋文	大阪府知事
顧問	横山 英幸	大阪市長
顧問	<u>金城 克典</u>	大阪府議会議長
顧問	<u>杉村 幸太郎</u>	大阪市会議長
会長	松本 正義	公益財団法人大阪陸上競技協会会長 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	<u>有森 裕子</u>	公益財団法人日本陸上競技連盟会長
副会長	山口 信彦	大阪府副知事
副会長	山本 剛史	大阪市副市長
副会長	竹内 章	公益財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	田中 隆之	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	<u>鵜川 勝利</u>	株式会社毎日新聞社執行役員販売担当大阪本社代表
委員	<u>平 匠子</u>	日本放送協会理事・大阪放送局長
委員	寺田 守	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪市商店会総連盟理事長
委員	高田 和夫	大阪府商店街連合会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	鳥井 信吾	大阪商工会議所会頭
委員	<u>永井 靖二</u>	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光局会長
委員	<u>高橋 知史</u>	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長
委員	<u>濱田 剛史</u>	大阪府体育連合会長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	奥野 隆司	大阪市スポーツ協会会長
委員	中農 勝己	大阪市体育厚生協会会長
委員	樫本 哲夫	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	宮村 誠一	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員	石田 易司	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	加納 康至	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	<u>齋藤 博之</u>	国土交通省近畿地方整備局長
委員	<u>服部 真樹</u>	国土交通省近畿運輸局長
委員	<u>上松 英司</u>	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	松阪 博文	大阪府府民文化部長
委員	水野 達朗	大阪府教育委員会教育長
委員	岡本 圭司	大阪市経済戦略局長
委員	讃岐 富男	公益財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	近藤 博宣	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	<u>岡田 春夫</u>	<u>岡田春夫総合法律事務所代表弁護士</u>

令和 6 年度事業報告（案）

1 「大阪マラソン 2025（第 13 回大阪マラソン）」の実施

大阪マラソン 2025（第 13 回大阪マラソン）については、令和 6 年 3 月 21 日に開催した第 39 回組織委員会において、令和 7 年 2 月 24 日に開催することを決定した。今大会では、生活用車いすを使用して 720m を走行する 720 になにわマラソン車いす部を新設し計 34,000 人を超えるランナーが参加した大会となった。

（大会の概要）

大会名称	大阪マラソン 2025～OSAKA MARATHON2025～（第 13 回大阪マラソン） 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・男子 G1／女子 G2 兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会（男子）
開催日時	2025 年（令和 7 年）2 月 24 日（月・振替休日） 9:15／マラソン第 1 ウェーブスタート以降、第 2 ウェーブ、第 3 ウェーブを順次スタート（720 になにわマラソン（ランの部）は第 3 ウェーブよりスタート） 10:30／720 になにわマラソン（車いすの部）スタート 11:00／720 になにわマラソン（車いすの部）終了 11:05／720 になにわマラソン（ランの部）終了 16:15／マラソン終了
主催	大阪府、大阪市、（公財）大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK（日本放送協会）、（公財）日本陸上競技連盟
主管	（公財）大阪陸上競技協会
後援 （31 団体）	大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、（公社）関西経済連合会、大阪商工会議所、（一社）関西経済同友会、（公財）大阪観光局、（公財）大阪府スポーツ協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市スポーツ協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、（一財）大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、（社福）大阪市障害者福祉・スポーツ協会、（一社）大阪府医師会、（一社）大阪府病院協会、（公社）大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路（株）、（社福）読売光と愛の事業団、（特非）大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、（株）報知新聞社、読売テレビ放送（株）、（株）毎日放送、（株）スポーツニッポン新聞社＜順不同＞

オフィシャル スポンサー (24社)	大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社オプテージ、ミズノ株式会社、株式会社ダスキン、大和ハウス工業株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、住友電気工業株式会社、株式会社JT B、マルコメ株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、セイコーグループ株式会社、学校法人関西大学、キョーワ株式会社、株式会社フォトクリエイト、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、株式会社クボタ、丸一鋼管株式会社、日本航空株式会社、日産大阪販売株式会社、味の素株式会社、吉川運輸株式会社、リネットジャパングループ株式会社、日本マクドナルド株式会社
バックアップ スポンサー (2社)	株式会社あきんどスシロー、株式会社EVERING
サポーター (18社)	株式会社青木松風庵、株式会社あみだ池大黒、井村屋株式会社、株式会社大阪の味本舗、カバヤ食品株式会社、カルビー株式会社、有限会社五感、紀州農業協同組合(JA紀州)、第一屋製パン株式会社、ノーベル製菓株式会社、株式会社瓢月堂、株式会社福壽堂秀信、株式会社富士屋製菓本舗、株式会社蓬莱、丸大食品株式会社、明星食品株式会社、有楽製菓株式会社、株式会社ライフコーポレーション
テレビ放送	NHK、読売テレビ、毎日放送
種 目	マラソン、720<なにわ>マラソン(ランの部 7.2 km・車いすの部 720m)
出 場 者	マラソン 32,723 名 720<なにわ>マラソン(ランの部) 1,900 名、(車いすの部) 14 名
ボランティア	延べ 6,227 人 { 内訳：コース沿道整理等 6,179 人 力持ちボランティア(自転車運搬補助業務) 48 人 }
コ ー ス	マラソン：大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース(日本陸上競技連盟(日本陸連)・ワールドアスレティックス(WA)／国際マラソン・ディスタンスレース協会(AIMS)公認コース) 720<なにわ>マラソン ランの部：大阪府庁前をスタートし、こども本の森中之島前をフィニッシュとするコース 車いすの部：城見1交差点をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとするコース
総事業費	2,094,925 千円

そ の 他	① スペシャル給水：8ヶ所（5.1 kmから 39.8 kmまで、約 5 km毎に設置） ② 一般給水・給食所：16ヶ所（スタート から 40.8km まで、約 2.5km 毎に設置） （水・スポーツドリンク・バナナ・飴などを提供、32.8km 地点では大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営（おやついなり、たこ焼き、ビリケン人形焼などを提供）） ③ トイレ：741基（スタート・フィニッシュ会場：428基、コース：313基） ④ 沿道観衆人数：110万人 ⑤ 問い合わせ件数：847件（交通規制デスク累計） ⑥ 苦情件数：34件（交通規制デスク累計の内数） ⑦ 医事・救護対応件数：1,034件（内訳：救護所利用件数：757件、沿道救護件数：277件）、AED使用件数：2件、総救急搬送件数：11件 ※救護スタッフ 964人（内訳：医療スタッフ 840人、事務系スタッフ 124人） ⑧ 視聴率 NHK総合「大阪マラソン 2025」 2025/2/24(月・振休)9:00～ 関西 10.6% 関東 6.8%
-------	--

2 関連イベント等の実施

(1) 大阪マラソン 2025 公式プレイベント 三菱UFJ銀行 KIDS SPORTS FES !

- メインスポンサー 株式会社三菱UFJ銀行
- 日 時 2024年9月28日(土) 9:00~14:00
- 場 所 大阪城公園 太陽の広場
- コ ー ス 「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」
コース一部使用
- 参加人数 延べ1,929名(ペアラン232名、ファンラン48名、
スポーツパーク1,649名)
- 内 容
 - ・オープニングセレモニー、準備体操
 - ・1.2kmの親子ファンラン、2.4kmのファンラン
※表彰なし、タイム計測なし
 - ・スポーツパーク開催(モルック、フラフープ、50m走など)
 - ・ガラポン抽選会
 - ・大阪・関西万博PRブース出展

(2) 大阪マラソン SEASON TRIAL 2024 10K&Fun RUN

- 日 時 2024年10月20日(日) 8:30~13:30
- 場 所 長居公園
- コ ー ス ヤンマースタジアム長居及び長居公園周回コース
(日本陸連公認コース)
- 参加人数 935名(10K 694名、Fun RUN 241名)
- 内 容
 - ・日本陸上競技連盟公認の10kmロードレース(計測あり)
 - ・小学生以上対象の3.2kmファンラン(車いすでの参加可
計測なし)

(3) なないろ練習会

- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- 日 時
 - 第1回 2024年10月26日(土) 10:00~12:00
 - 第2回 2024年11月 8日(金) 19:30~21:30
 - 第3回 2024年12月 2日(月) 19:30~21:30
 - 第4回 2024年12月27日(金) 18:30~20:30
 - 第5回 2025年 1月11日(土) 10:00~12:00
 - 第6回 2025年 1月18日(土) 10:00~12:00
 - 第7回 2025年 2月 1日(土) 10:00~12:00
 - 第8回 2025年 2月 9日(日) 9:00~13:00

- 場 所 淀川河川敷ほか
- 内 容 ミズノの専門スタッフを講師に迎え、フォーム改善やマラソン対策筋力トレーニングなどを実施。
- 講 師 田中 有朱氏（ミズノランニングヨドヤバシ ランニングステーションコーチ）
- 参加人数 436名

(4) OSAKA MARATHON DESSE 2025

- 期 間 2025年 1月25日～2025年 2月28日
- 内 容 ランナー、ボランティア、市民へのおもてなし施策として、大阪の飲食店舗や、商店街と共同で、大阪マラソングッズやホームページを提示してくださった方に様々な特典やサービスを付与
- 参画店舗数 76店舗
- 参加団体
 - ・ 駅ナカ商業施設等（Osaka Metro 梅田・東梅田駅・南森町駅・淀屋橋駅構内、Osaka Metro 中津駅周辺、ekimo 梅田、アパホテル&リゾート（大阪梅田駅タワー内）、ekimo なんば、Osaka Metro なんば・日本橋駅構内、Osaka Metro 心斎橋駅構内・周辺、ekimo 天王寺、Osaka Metro 天満橋駅構内、Osaka Metro 喜連瓜破駅・なかもず駅周辺）
 - ・ 大阪地下街（ホワイティうめだ、ドーチカ、NAMBA なんなん、なんばウォーク、あべちか）
 - ・ 商店街（京阪京橋商店街振興組合、新京橋商店街振興組合、京橋駅前商店会、ウエストストリート京橋、好きやねん京橋商店会、浄正橋筋商店街）

(5) 大阪マラソンEXPO2025

- 日 時 2025年2月22日（土）・23日（日・祝）
（22日）11:00～19:30 （23日）10:00～18:30
- 会 場 インテックス大阪 6号館A・B
- 来場者数 22日：22,977人 23日：24,475人 合計：47,452人
- 出展者数 113（内、うまいもん市場16店舗）

(6) 沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- 日 時 2025年2月24日（月・振替休日） 9:27～16:15頃
- 場 所 コース沿道9か所（扇町公園、大阪市役所前、北御堂、大阪市立浪速区民センター前、大阪市社会福祉研修・情報センター前、西照寺前、生野区役所前、セブンイレブン地下鉄今里駅前店駐車場、クリスタルタワー前）
- 内 容 コース沿道に設けられたスペースで、9つのジャンルのパフォーマンス

でランナーを応援。

- ①応援団・チアリーディング ②ダンス ③踊り（よさこい）
- ④吹奏楽 ⑤和太鼓 ⑥コーラス ⑦音楽バンド、⑧マスコット応援
- ⑨チアダンス

○出演者 47組

（７）商店街との連携事業（「まいどエイド」）

- 日時 2025年2月24日（月・振替休日）11：30～15：00頃
- 場所 32.8km地点
- 内容 「大阪を元気にする」という目的で、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営、ランナーへエイドと笑顔を提供。
 - 西成区商連：三笠まんじゅう
 - 福島区商連：らっきょ
 - 阿倍野区商連：おやついなり、あめちゃん
 - 東住吉区商連：しんこ巻き、しば漬け巻き、コマランタン、ポテトフライ
 - 大正区商連：コロケ、からあげ、天使のクッキー
 - 浪速区商連：チャーシュー、ビリケン人形焼
 - 旭区商連：いわしハンバーグ、とらふぐ寒天、白身魚ビアフリッター
 - 平野区商連：玉ねぎボール
 - 市商連青年部：ドライフルーツ
 - 天王寺区商連：チョコレート
 - 市商連女性部：たこ焼き
 - 西区商連：ベビーシュー、あめちゃん、フルーツゼリー、いなりずし

（８）シカゴマラソンでの大阪・関西万博の機運醸成、大阪の都市魅力発信の取り組み

- 実施日 2024年10月10日（木）、11日（金）、12日（土）
- 場所 マコーミックプレイス（イリノイ州／アメリカ）
- 内容 大阪市の姉妹都市であるシカゴで開催されたシカゴマラソンEXPOにおいて、大阪マラソンと提携している「シカゴマラソン」に参加する約4万人のランナーとその同伴者に、大阪マラソンの紹介、大阪・関西万博のPRや、大阪の都市魅力を発信。

3 チャリティ事業

＜チャリティテーマ・チャリティカラーの概要＞

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしています。

7つのチャリティテーマである「教育を支える」「大阪のまちを支える」「いのちを支える」「健康・福祉を支える」「自然環境を支える」「協力・協働を支える」「平等な社会を支える」に賛同し、活動する寄附先団体を通して、走る人、支える人、応援する人など、それぞれの「カタチ」でチャリティに参加する機会を提供し、大阪マラソンのチャリティを盛り上げました。

チャリティテーマ	チャリティカラー
平等な社会を支える	紫色
協力・協働を支える	紺色
自然環境を支える	水色
健康・福祉を支える	緑色
いのちを支える	黄色
大阪のまちを支える	オレンジ色
教育を支える	赤色

■収入

項目	金額（円）
ランナー参加料金入金時募金（個人@ 500 円× 2 口以上）	43,798,000
ファンドレイジングによる寄附	40,192,960
大阪マラソン EXP02025 会場寄付等	151,066
なないろチャリティTシャツ	11,781,241
なないろチャリティキャップ	1,749,765
チャリティウィンドブレーカー	1,820,972
なないろチャリティアームウォーマー	792,370
チャリティマルチポケットパンツ	1,042,802
なないろチャリティ手袋	235,440
なないろネックカバー	378,720
チャリティボトルホルダー付きウェストポーチ	402,758
チャリティコンパクトトートバッグ	222,208
ニックネーム入りアスリートビブス	1,394,712
チャリティグッズ EXPO 販売分	168,088
合 計	104,131,102

■支出

寄附先団体への寄附額一覧

No	団体名	チャリティテーマ							金額（円）
		紫	紺	水	緑	黄	オ	赤	
1	特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン								4,336,365
2	公益財団法人オイスカ								4,143,048
3	特定非営利活動法人大阪被害者支援アドボカシーセンター								2,202,937
4	認定 NPO 法人改革プロジェクト								3,245,942
5	認定特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー								3,000,713
6	京都大学 iPS 細胞研究所								6,716,740
7	認定 NPO 法人 CLACK								3,442,469
8	特定非営利活動法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター								3,259,037
9	特定非営利活動法人ここ								2,479,546
10	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト								7,049,761
11	認定特定非営利活動法人桜ライン 311								2,835,300
12	公益財団法人ジョイセフ								2,755,739
13	認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会								2,990,528
14	特定非営利活動法人育て上げネット								4,498,965
15	特定非営利活動法人 D×P								3,302,474
16	公益財団法人トナリ・マツ・ナリ・ハウス・チャリティーズ・ジャパン								5,542,270
17	NPO 法人日本アジア球友団ラリグラス								1,370,707
18	特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク								3,413,980
19	認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会								3,493,374
20	一般財団法人日本国際飢餓対策機構								3,044,710
21	認定 NPO 法人日本災害救援ボランティアネットワーク								2,482,200
22	NPO 法人 HELLOlife								3,320,137
23	NPO 法人 Piece of Syria								2,027,913
24	特定非営利活動法人プール・ボランティア								3,641,039
25	特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン								2,281,558
26	認定特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン								2,642,220
27	特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構								4,103,692
28	特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン								2,150,692
29	特定非営利活動法人み・らいず 2								5,211,131
30	特定非営利活動法人 RAFIQ								1,148,507
31	わが町にしなり子育てネット								1,997,408
									合 計
									104,131,102

4 競技結果について

マラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	イフニリグ・アダン	2 : 05 : 37	エチオピア
2	近藤 亮太	2 : 05 : 39 初マラソン日本最高記録	三菱重工
3	アブディサ・トラ	2 : 05 : 52	エチオピア
4	細谷 恭平	2 : 05 : 58	黒崎播磨
5	ゲタネ・モラ	2 : 06 : 04	エチオピア
6	黒田 朝日	2 : 06 : 05 日本学生最高記録	青山学院大学
7	菊地 駿弥	2 : 06 : 06	中国電力
8	鈴木 健吾	2 : 06 : 18	富士通

マラソン女子の部

順位	氏名	記録	所属
1	ワガネシュ・メカシャ	2 : 26 : 33	エチオピア
2	アフエラ・ゴドファ	2 : 26 : 40	エチオピア
3	クバ・アレム	2 : 26 : 43	エチオピア
4	ダイアナ・オカンボ	2 : 28 : 26	アルゼンチン
5	松田 杏奈	2 : 28 : 50	三井住友海上
6	タラ・パーム	2 : 34 : 15	オーストラリア
7	青木 奈波	2 : 39 : 05	岩谷産業
8	盧 亜晶	2 : 40 : 01	中国

5 参加ランナー・ボランティア・観客へのアンケート調査結果

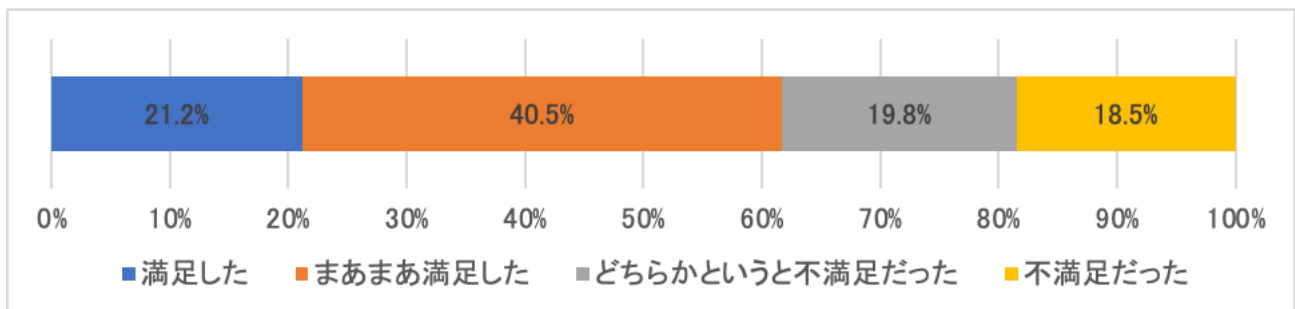
本資料は、第13回大阪マラソンに参加したランナー（国内・海外）、観客及びボランティアを対象に、大会参加の意識、大会運営に対する評価、チャリティマラソンの社会的意義を明らかにすると同時に、大阪マラソンの課題を解決し、今後の大会運営に活かすことを目的とする「第13回大阪マラソン共同調査研究」結果をもとに作成したものです。

なお、同研究は、大阪マラソン組織委員会が、読売新聞大阪本社と関西大学に共同調査研究を依頼したものです。

出典：第13回大阪マラソン共同調査研究（関西大学・読売新聞社）

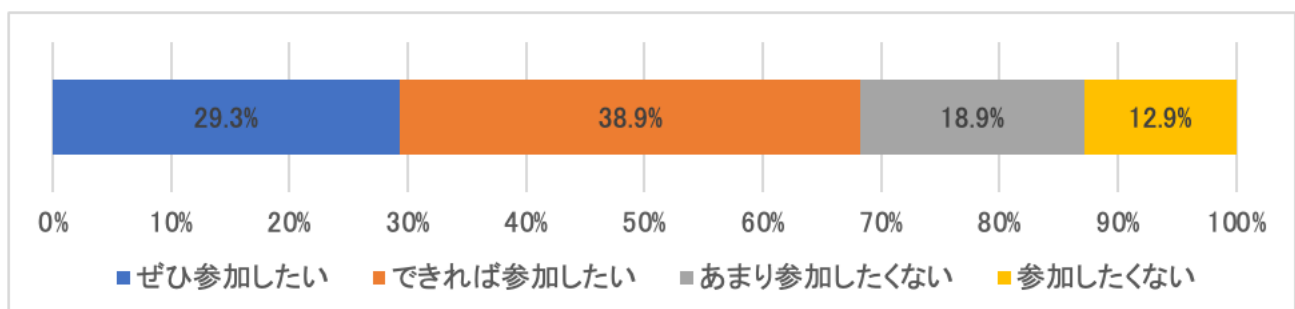
国内ランナーの意識調査

■大阪マラソン 2025 の満足度



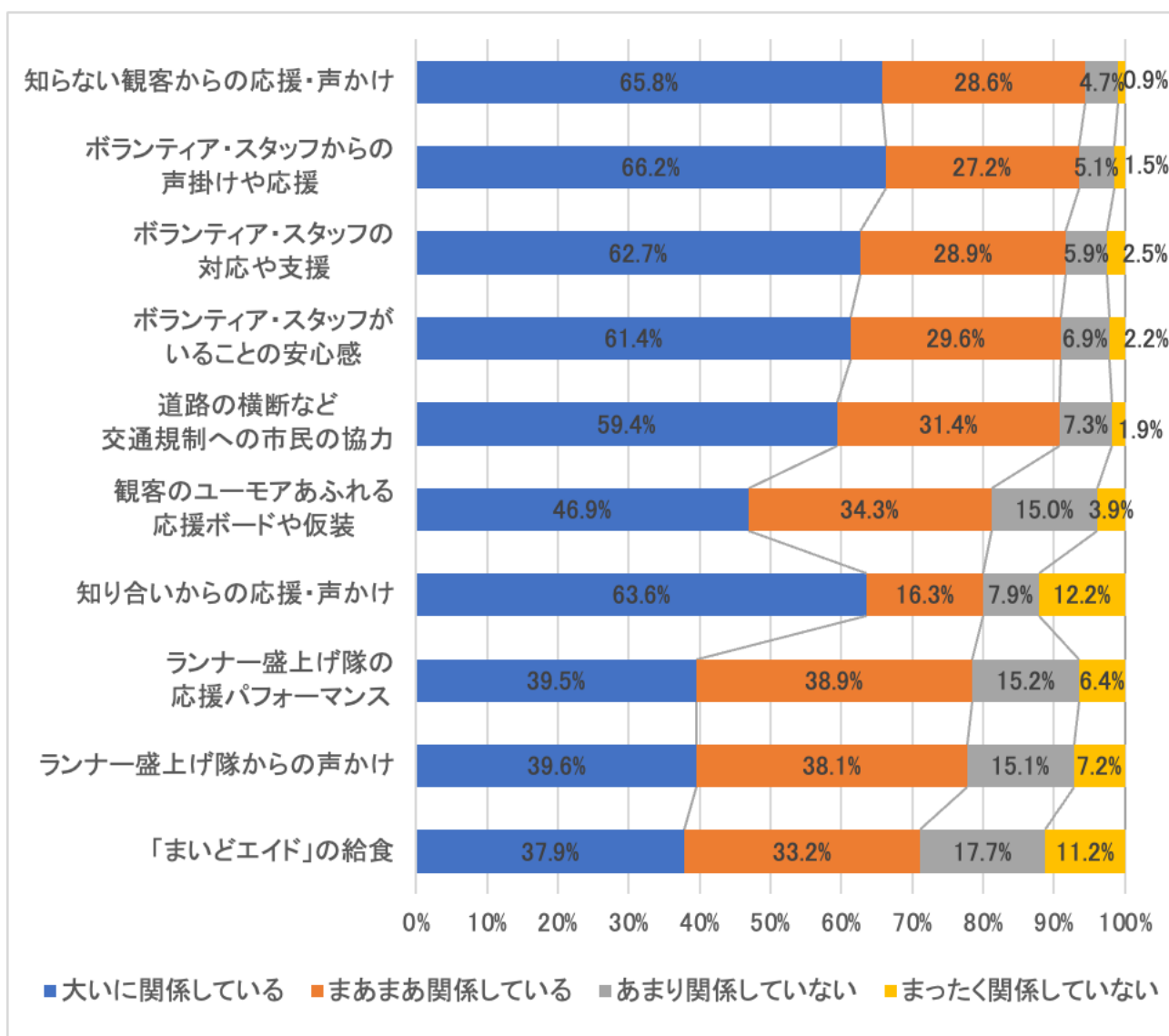
大阪マラソン 2025 に「満足した」が21.2%と前回（2024年）の38.6%より減少し、「まあまあ満足した」が40.5%と前回の42.7%より減少した。合計した満足度は61.7%と前回の81.3%に比べて減少している。

■大阪マラソン 2026 への参加希望



来年の大阪マラソン 2026 への参加希望に関しては、「ぜひ参加したい」が29.3%と前回の47.2%より減少し、「できれば参加したい」が38.9%と前回の38.0%より増加した。68.2%の人が次回への参加を希望しているが、前回の85.2%よりも減少している。

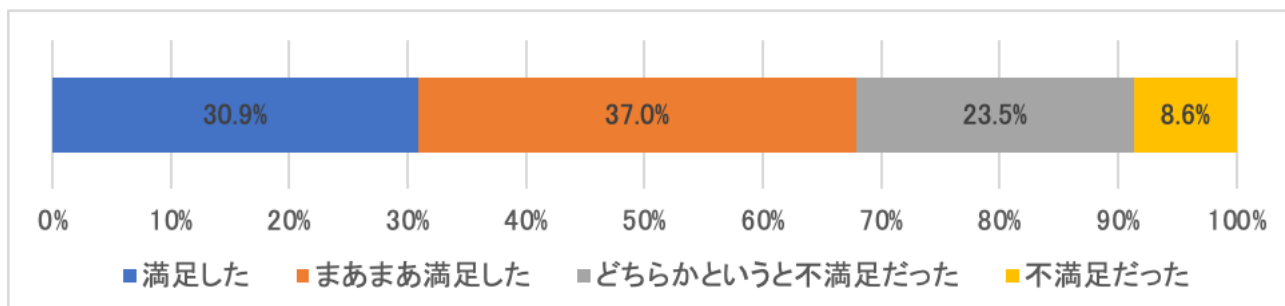
■大阪マラソン 2025 で何に感動し、元気づけられ、こころの豊かさを感じたか（上位 10 位）



国内ランナーが大阪マラソンで何に感動し、元気づけられ、こころの豊かさ（Well-Being）を感じた理由について、「知らない観客からの応援・声かけ」が 94.4%と最も多く、「ボランティア・スタッフからの声掛けや応援」が 93.4%、「ボランティア・スタッフの対応や支援」が 91.6%、「ボランティア・スタッフがいることの安心感」が 91.0%、「道路の横断など交通規制への市民の協力」が 90.8%、「観客のユーモアあふれる応援ボードや仮装」が 81.2%、「知り合いからの応援・声かけ」が 79.9%、「ランナー盛上げ隊の応援パフォーマンス」は、78.4%、「ランナー盛上げ隊からの声かけ」も、77.7%、「『まいどエイド』の給食」は 71.1%となっており、国内ランナーは「観客」「ボランティア・スタッフ」「市民」「ランナー盛上げ隊」「まいどエイド」といった大阪マラソンを支える人々に、Well-Beingを感じていると言えそうである。

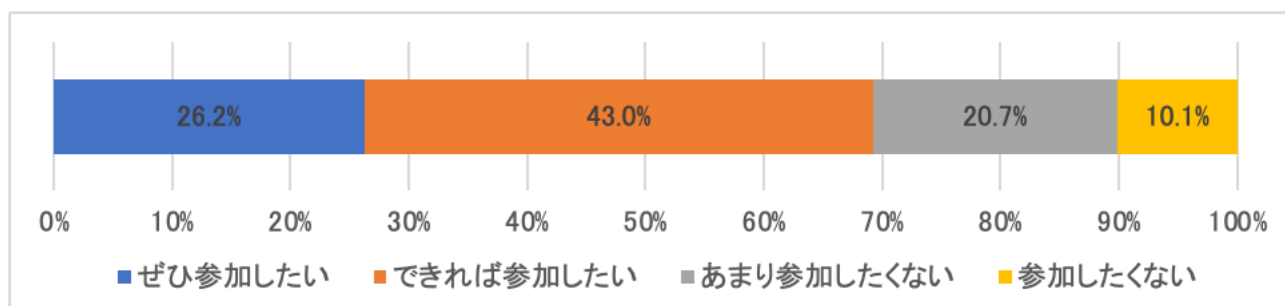
海外ランナーの意識調査

■大阪マラソン 2025 の満足度



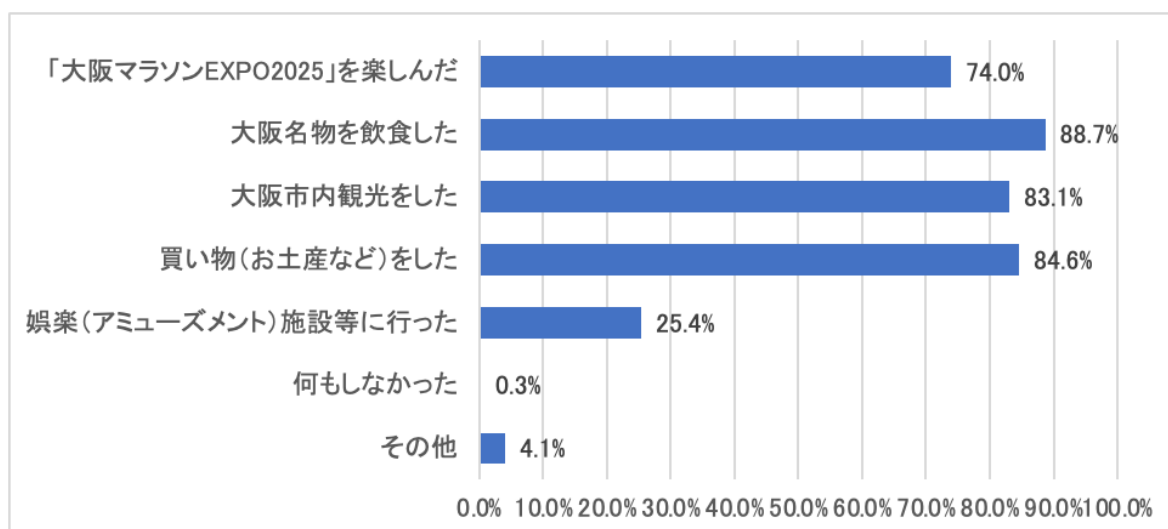
大阪マラソン 2025 に「満足した」が 30.9%と参加ランナーの 21.2%よりも高いが、「まあまあ満足した」が 37.0%と日本の参加ランナーの 40.5%より低かった。合計した海外ランナーの満足度は 67.9%となっており、日本の参加ランナーの 61.7%よりも高いと言えるが、前回の 83.8%に比べて低くなっている。

■大阪マラソン 2026 の参加意欲



来年の大阪マラソン 2026 への参加希望に関しては、「ぜひ参加したい」が 26.2%と参加ランナーの 29.3%よりも低い、「できれば参加したい」が 43.0%と日本の参加ランナーの 38.9%よりも高い。69.2%と多くの海外ランナーが次回への参加を希望しているが、前回の 82.4%より大きく減少している。

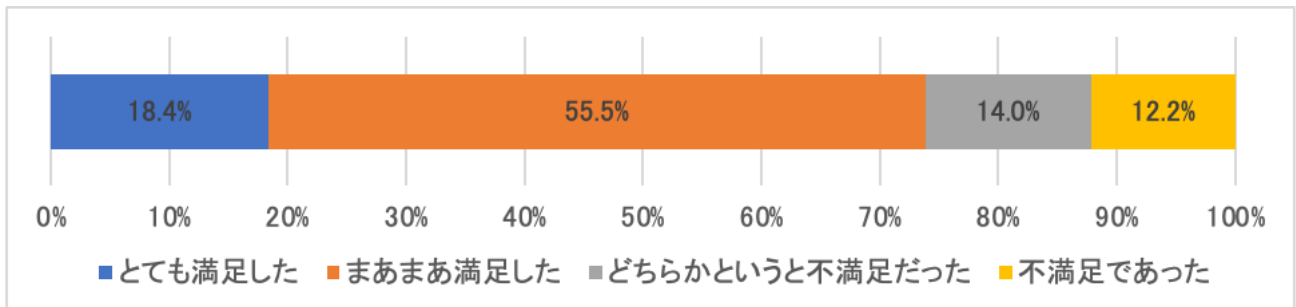
■大阪滞在中の大阪マラソン以外の活動について（複数回答可）



大阪マラソン以外の活動について、「大阪名物を飲食した」が88.7%（前回：88.8%）と最も多く、次いで「買い物（お土産など）をした」が84.6%（前回：88.2%）、「大阪市内観光をした」が83.1%（前回：81.0%）、「大阪マラソン EXPO2025 を楽しんだ」が74.0%（前回：84.1%）であった。一方、「何もしなかった」が0.3%（前回：0.8%）であり、大阪マラソン以外の活動が活発に行われており、インバウンドによる一定の経済効果があったと言える。

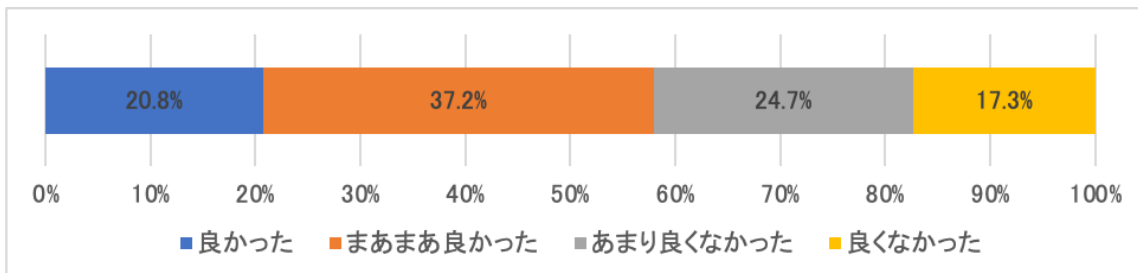
ボランティアの意識調査

■ボランティア活動の満足度



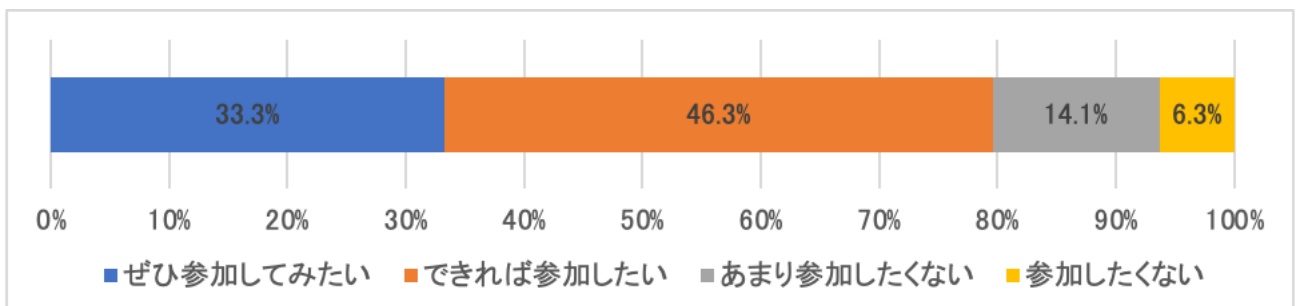
大阪マラソンのボランティア活動の満足度として、「とても満足した」が18.4%（前回：30.0%）、「まあまあ満足した」が55.5%（前回：55.6%）と、7割近くの人が満足していると感じているが、前回に比べて満足度は低くなったといえる。

■ボランティアのスタッフによるサポート



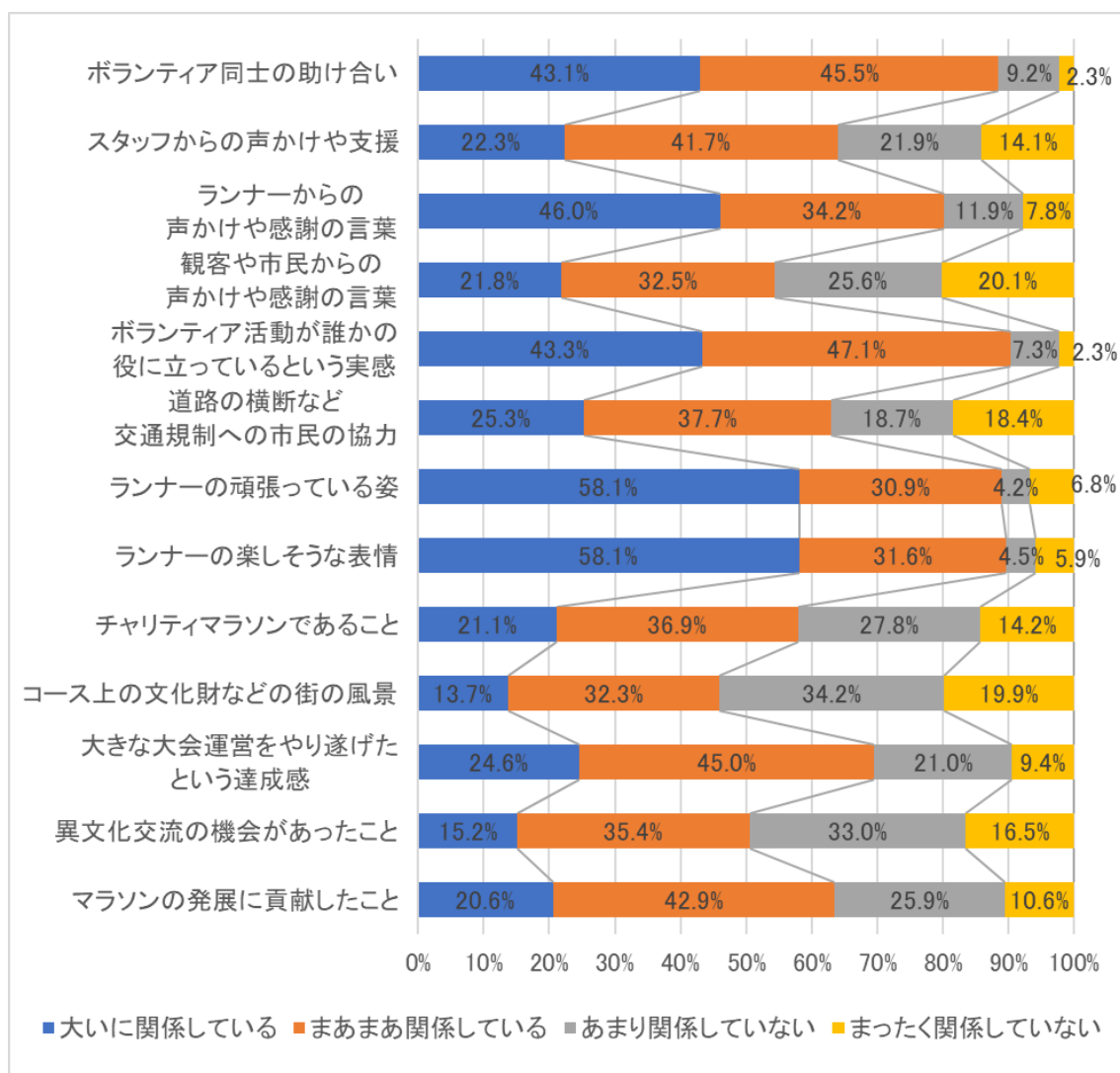
ボランティアのスタッフによるサポートについて、「良かった」が20.8%（前回：31.2%）、「まあまあ良かった」が37.2%（前回：44.0%）と、6割近くの人が良かったと感じている。一方、4割近くの人が良くなかったと感じているため、その内容を把握し、改善していく必要があると考えられる。

■来年度の参加意欲



来年度の大阪マラソンへの参加意欲として、「ぜひ参加してみたい」が33.3%（前回：42.2%）、「できれば参加したい」が46.3%（前回：45.5%）と、8割近くの人が次回も大阪マラソンのボランティアとして参加を希望しているものの、前回よりは減少している。

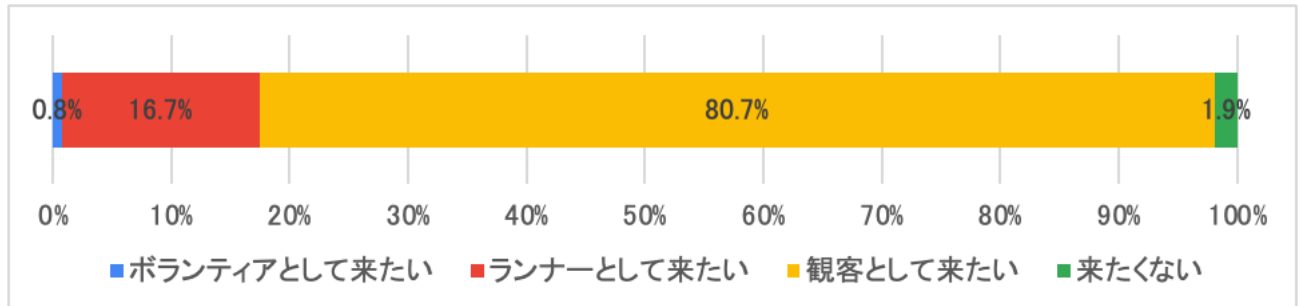
■大阪マラソン 2025 でボランティアをして、何に感動し、元気づけられ、こころの豊かさを感じたか



大阪マラソン 2025 でボランティアをして、何に感動し、元気づけられ、こころの豊かさ（Well-Being）を感じた理由について、「ボランティア活動が誰かの役に立っているという実感」が 90.4%と最も多く、「ランナーの楽しそうな表情」が 89.7%、「ランナーの頑張っている姿」は 89.0%、「ボランティア同士の助け合い」が 88.6%、「ランナーからの声かけや感謝の言葉」が 80.2%となっており、ランナーと感情を共有したり、自己を投影することにより感動や元気をもらっているほか、ともに活動するボランティアへの協働、ランナーの反応、とりわけ「ありがとう」などの感謝の言葉に、Well-Beingを感じている。

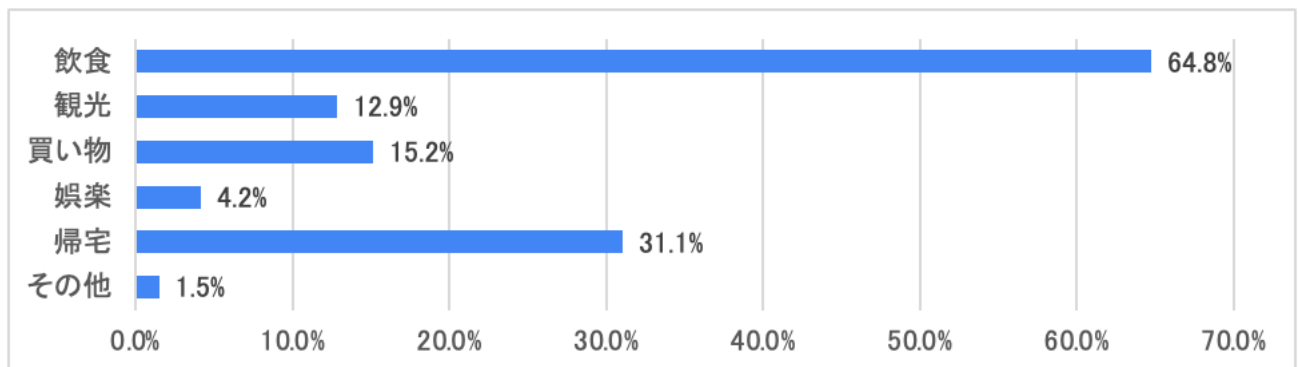
観客の意識調査

■大阪マラソン 2026 の来場意欲



来年度実施される大阪マラソン 2026 の来場意欲について、「観客として参加したい」が 80.7%（前回：78.7%）と、8 割近くの人が観客としてきたいと思っている。一方、ランナーの走る姿に感化されて、16.7%（前回：16.4%）の人が前回と同様に「ランナーとして来たい」と思っている。

■観戦・応援を終えた後の活動（複数回答可）



大阪城でのセントラルフィニッシュによって、観戦・応援を終えた後、ランナーと、あるいは応援仲間と一緒にご飯に行く機会が増え、64.8%（前回：53.0%）の人が観戦・応援後の活動として飲食をあげている。一方、「買い物」は 15.2%（前回：9.6%）と増加しているものの、「観光」は 12.9%（前回：15.3%）とあまり変化は見られない。また、「帰宅」が 31.1%（前回：37.8%）と減少していることから、観客による経済効果が見込めるようになってきているといえる。

令和6年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備 考
大阪府負担金	90,000,000	100,107,735	10,107,735	大阪府からの負担金
大阪市負担金	90,000,000	100,107,735	10,107,735	大阪市からの負担金
協賛金(VIK含む)	1,220,000,000	1,221,648,340	1,648,340	
放映権料	33,000,000	33,000,000	0	
参加料収入	549,550,000	583,725,500	34,175,500	
EXPOブース等販売収入	38,700,000	50,012,875	11,312,875	
関連イベント参加費等	2,308,147	4,871,450	2,563,303	
雑収入	0	105,000	105,000	仮受金の繰入れ
前年度繰越金	2,019,853	2,019,853	0	
合 計	2,025,578,000	2,095,598,488	70,020,488	

【支出】

<大阪マラソン2025大会開催事業費> (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備 考
第13回大阪マラソン大会開催事業費	1,998,882,000	357,181,067	▲ 1,641,700,933	
	4,570,000	147,300	▲ 4,422,700	消費税等
未払い金		20,897,265	20,897,265	事務局直執行
		1,696,793,897	1,696,793,897	業務委託料等
		70,000	70,000	法人税
小 計	2,003,452,000	2,075,089,529	71,637,529	

<大阪マラソン組織委員会等運営経費> (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備 考
報償費	274,400	536,400	262,000	委員会委員等への謝礼
旅費	26,280	45,710	19,430	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	50,000	1,133,568	1,083,568	会場使用料
小 計	350,680	1,715,678	1,364,998	

<大阪マラソン組織委員会事務局運営経費> (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備 考
報酬	7,200,000	7,200,000	0	事務局人件費(2名分)
	3,795,000	2,150,000	▲ 1,645,000	医事救護従事者謝金
共済費	100,000	375	▲ 99,625	労働保険料
報償費	1,200,000	1,200,000	0	顧問会計士報酬
旅費	3,050,000	1,298,997	▲ 1,751,003	職員旅費(管内・管外)等
需用費	1,054,000	260,344	▲ 793,656	事務用品購入等
使用料及び貸借料	2,700,000	1,683,375	▲ 1,016,625	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費等)	976,320	761,630	▲ 214,690	郵送料等
租税公課	500,000	445,100	▲ 54,900	印紙税・宿泊税
委託料	1,200,000	1,159,334	▲ 40,666	
未払い金		785,000	785,000	医事救護従事者謝金
		1,175,666	1,175,666	備品配送料等
小 計	21,775,320	18,119,821	▲ 3,655,499	
合 計	2,025,578,000	2,094,925,028	69,347,028	

次大会へ繰越金 673,460 円

令和6年度 収支決算報告【事業活動別】

令和6年4月 1日から
令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差引増減 (B-A)	備 考
1. 事業活動収入の部				
行政負担金	180,000,000	200,215,470	20,215,470	大会開催:大阪府、大阪市 各90,000,000円 万博機運醸成:大阪府、大阪市 各10,107,735円
協賛金収入(VIK含む)	1,220,000,000	1,221,648,340	1,648,340	
放映権料	33,000,000	33,000,000	0	
参加料収入	549,550,000	583,725,500	34,175,500	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	38,700,000	50,012,875	11,312,875	
関連イベント参加料収入等	2,308,147	4,871,450	2,563,303	
その他収入	0	105,000	105,000	仮受金の繰入れ
前年度繰越	2,019,853	2,019,853	0	
事業活動収入合計	2,025,578,000	2,095,598,488	70,020,488	
2. 事業活動支出の部				
【大阪マラソン2025開催経費】				
開催事業費	1,940,483,000	2,005,249,094	64,766,094	
(大会運営費)	993,309,000	1,037,807,532	44,498,532	
(広報・イベント費)	555,684,000	568,554,269	12,870,269	
(安全対策費)	266,199,000	263,728,090	▲ 2,470,910	
(エントリー・記録関係費)	125,291,000	135,159,203	9,868,203	
事務局費	80,525,000	89,458,634	8,933,634	組織委員会及び事務局運営費、協賛金営業手数料等
小 計	2,021,008,000	2,094,707,728	73,699,728	
租税公課	4,570,000	217,300	▲ 4,352,700	消費税及び地方消費税等
事業活動支出合計	2,025,578,000	2,094,925,028	69,347,028	
収支差額	0	673,460	673,460	次年度への繰り越し

独立監査人の監査報告書

令和 7 年 5 月 3 0 日

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

西梅田合同会計事務所
公認会計士 徳山 博

公認会計士 繁田 善史

監査意見

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会の令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの第 14 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録、収支計算書について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会の令和 7 年 3 月 3 1 日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の収支状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場か

ら財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

利害関係

組織委員会と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和6年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和6年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和7年5月27日
大阪マラソン組織委員会

監事 近藤 博宣

監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和6年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和6年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和7年6月3日
大阪マラソン組織委員会

監事 明知 暢也

令和 7 年度事業計画（案）

1 事業活動方針

大阪マラソン 2026（令和 8 年 2 月 22 日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等について企画・実施する。

2 事業内容

（1）大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

① 総務部

- ・ 大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・ 大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・ スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ ランナー募集に関すること
- ・ 事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

② 事業企画部

- ・ コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・ 大会に係る設営及び設備に関すること
- ・ 大会に係る警備に関すること
- ・ ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・ チャリティ事業に関すること
- ・ 各種関連イベントに関すること
- ・ 警察、消防との連絡調整に関すること
- ・ 医事・救護・感染症対策計画に関すること

③ 競技運営部

- ・ 競技運営計画に関すること
- ・ 選手招聘に関すること
- ・ エリートマラソン部門の運営に関すること（毎日新聞社大阪事業本部と連携）

(2) 主なスケジュール (予定) ※エリートランナーの募集は別途調整

令和7年

- 7月28日(月)～ ■ボランティア募集開始
- 7月29日(火)～ ■市民アスリートランナー募集開始
- 7月30日(水)～ ■ランナー募集開始
- 9月27日(土) ■キッズ スポーツ フェス開催
場所：大阪城公園
- 10月26日(日) ■10kmロードレース、小学生以上対象の3.2kmファンラン
場所：ヤンマースタジアム長居及び長居公園周回コース
- 12月中旬 ■交通規制にかかる周知・協力のお願い

令和8年

- 1月中旬～ ■ボランティア研修会、説明会の実施
- 2月20日(金)～ ■「大阪マラソンEXPO2026」開催
21日(土) 場所：インテックス大阪
- 2月21日(土) ■ウェルカムパーティー開催
- 2月22日(日) 「大阪マラソン2026」開催
■沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」開催
- 3月中旬 ■大阪マラソン組織委員会(43回)開催

(3) 「大阪マラソン2026」放送について

- 2月22日(日) NHK 他 調整中

令和7年度 収支予算(案)

令和7年4月 1日から
令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和7年度 予 算 額	令和6年度 決 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部			
行政負担金	180,000,000	200,215,470	大阪府(90,000,000円)、大阪市(90,000,000円)
協賛金収入(VIK含む)	1,100,000,000	1,221,648,340	
放映権料	33,000,000	33,000,000	
参加料収入	561,148,000	583,725,500	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	38,576,540	50,012,875	
関連イベント参加料収入等	4,650,000	4,871,450	
その他収入	0	105,000	
前年度繰越金	673,460	2,019,853	
事業活動収入合計	1,918,048,000	2,095,598,488	
2. 事業活動支出の部			
【大阪マラソン2026開催経費】			
開催事業費	1,895,344,000	2,005,249,094	
(大会運営費)	1,003,765,000	1,037,807,532	スタート・フィニッシュ会場関連、コース運営費等
(広報・イベント費)	497,961,000	568,554,269	大会広報費、ウェブ製作費、マラソンEXPO運営費等
(安全対策費)	275,417,000	263,728,090	警備費、交通規制広告ツール製作費等
(エントリー・記録関係費)	118,201,000	135,159,203	記録計測費、エントリー事務処理費等
事務局費	22,434,000	89,458,634	組織委員会及び事務局運営費等
小 計	1,917,778,000	2,094,707,728	
租税公課	270,000	217,300	消費税等
事業活動支出合計	1,918,048,000	2,094,925,028	
収支差額	0	673,460	次年度へ繰り越し

大阪マラソン 2026 大会要項（骨子）

大会名称	大阪マラソン 2026 ～OSAKA MARATHON 2026～（第 14 回大阪マラソン） （英文名）Osaka Marathon2026 ～MGC シリーズ 2025-26（男子 G1 / 女子 G2）～ 兼 愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 日本代表選手選考競技会（男子） 兼 ロサンゼルス 2028 オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会（男子）
主催	大阪府、大阪市、（公財）大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、（公財）日本陸上競技連盟
主管	（公財）大阪陸上競技協会
テレビ放送	NHK 他 調整中
種目	(1) マラソン (42.195 km) (2) 720<なにわ>マラソン（ランの部 7.2 km・車いすの部 720m）
開催日時	2026 年（令和 8 年）2 月 22 日（日） 9:15 マラソン第 1 ウェーブスタート、以降第 2 ウェーブ・第 3 ウェーブを 順次スタート 720<なにわ>マラソン（ランの部）第 3 ウェーブよりスタート 10:30 720<なにわ>マラソン（車いすの部）スタート 11:00 720<なにわ>マラソン（車いすの部）終了 11:05 720<なにわ>マラソン（ランの部）終了 16:15 マラソン終了
コース	(1) マラソン：大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする 大阪マラソンコース（日本陸上競技連盟（日本陸連）・ワールドアスレチ ックス（WA）／国際マラソン・ディスタンスレース協会（AIMS）公 認コース） (2) 720<なにわ>マラソン ランの部：大阪府庁前をスタートし、こども本の森中之島前をフィニッ シュとするコース 車いすの部：城見 1 交差点をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュと するコース
競技規則	最新の WA 競技規則並びに日本陸連規則及び本大会規定によります。なお、本 大会は WA 認定のラベルレースのため、WA ロードレースラベリング規定が適 用されます。また、WA の規則により、ドーピング検査を実施します。
スタート方法	混雑緩和およびランナーの安全確保のため、ウェーブ（時間差）スタートを実 施します。整列ブロックは、日本陸連登録の有無に関わらず、申込時に申告い ただいた自己ベストタイムおよび予想タイムを参考に、競技運営上および安全 面の観点から主催者が決定します。なお、指定されたウェーブより前方からス タートされた場合は、失格となりますので、必ず自身のスタートブロックを遵

	守してください。 ※自己ベストタイムは、(2023 年 (令和 5 年) 8 月 1 日以降に開催された公認マラソン大会での記録 (グロスタイム又はネットタイム) に限ります。虚偽の申告があった場合は、出場を取り消すことがあります。 ※予想タイムは、ハーフマラソン等の記録や日頃の練習状況を踏まえ、慎重に算出してください。 ※グループエントリーの方は、申込時の自己ベストタイムと予想タイムが最も遅い方と同じブロックからのスタートとなります。 ※720<なにわ>マラソン (ランの部) は第 3 ウェーブ先頭ブロックからのスタートとなります。
制限時間	(1) マラソン：7 時間 (競技終了時刻 16:15) ※制限時間は第 1 ウェーブの号砲を基準とします。 (2) 720<なにわ>マラソン ランの部：1 時間 20 分 (競技終了時刻 11:05) ※制限時間は第 3 ウェーブの号砲 (9:45) を基準とします。 車いすの部：30 分 (競技終了時刻 11:00)
仮装	日本陸連登録競技者は仮装を禁止します。A ブロックにおいては日本陸連の登録の有無に関わらず、仮装を禁止します。加えて、他のランナーや沿道の方に不快感を与える服装や行為は認めません。
参加資格	(1) マラソン：2007 年 (平成 19 年) 4 月 1 日以前に生まれた方 ※競技終了時刻までに完走できる方 (2) 720<なにわ>マラソン ランの部：2010 年 (平成 22 年) 4 月 1 日以前に生まれた方 車いすの部：2013 年 (平成 25 年) 4 月 1 日以前に生まれた方 ※競技終了時刻までに完走できる方
定員	34,000 人 (1) マラソン：31,970 人 (2) 720<なにわ>マラソン：2,030 人
申込区分	(1) マラソン ①一般ランナー (個人) 国内・国外 ②一般ランナー (グループ 2~7 人) 国内・国外 ③障がい者ランナー 国内 ④市民アスリート 国内 (先着順) ⑤大阪スポーツ応援ランナー 国内 (先着順) ⑥チャリティランナー 国内・国外 (先着順) ⑦「10K & Fun RUN」出場権付きランナー 国内 (先着順) (2) 720<なにわ>マラソン ⑧ランの部 国内・国外 ⑨車いすの部 国内

申込方法	国内：ランネットを通じて、インターネットにて申込を受け付けます。 国外：JTB スポーツステーションを通じて、インターネットにて申込を受け付けます。
申込期間	(1) マラソン ①②一般ランナー、③障がい者ランナー 2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～8 月 29 日(金)17 時まで ④市民アスリート 2025 年(令和 7 年)7 月 29 日(火)10 時～7 月 30 日(水)17 時まで(先着順) ⑤大阪スポーツ応援ランナー 寄附申込期間：2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～ 10 月 6 日(月)17 時(先着順) エントリー期間：エントリーコード発行日～10 月 20 日 (月) 17 時 ⑥チャリティランナー 2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～10 月 20 日(月)17 時 ファンドレイジング期間：2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～ 12 月 15 日(月)23 時 59 分 ⑦「10K & Fun RUN」出場権付きランナー 2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～8 月 8 日(金)17 時(先着順) (2) 720<なにわ>マラソン ⑧ランの部 2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～8 月 29 日(金)17 時 ⑨車いすの部 2025 年(令和 7 年)7 月 30 日(水)10 時～9 月 16 日(火)17 時
参加料	(1) マラソン ①一般ランナー (個人) 国内／16,000 円 国外／145US ドル ②一般ランナー (グループ 2～7 人) 参加者 1 人につき、国内／16,500 円 国外／150US ドル ③障がい者ランナー、④市民アスリート、⑤大阪スポーツ応援ランナー 国内／16,000 円 ⑥チャリティランナー (先着順) 国内／16,000 円 国外／145US ドル 国内ランナーは別途 70,000 円以上、国外ランナーは別途 485US ドル以上の寄附が必要 ⑦「10K & Fun RUN」出場権付きランナー 国内／20,000 円 (2) 720<なにわ>マラソン ⑧ランの部： 国内／5,000 円 国外／50US ドル ⑨車いすの部：国内／1,000 円

	(別途事務手数料及びチャリティ募金が必要) ※チャリティ募金は、参加者1人につき2口以上(1口 国内:500円、国外5USドル)とします。⑥国内チャリティランナーについては、ファンドレイジングによる70,000円以上の寄附に、また国外チャリティランナーについては、485USドルの寄附に含みます。
参加者の決定	(1) マラソン 定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は9月26日(金)に通知します。(④市民アスリート、⑤大阪スポーツ応援ランナー、⑥チャリティランナー、⑦「10K & Fun RUN」出場権付きランナーは先着順とします。) (2) 720<なにわ>マラソン 定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は9月26日(金)に通知します。
参加料の支払い	当選者は支払期日までにクレジットカード等による即時決済またはコンビニでの支払いをお願いします。 ※④市民アスリートはクレジットカード等による即時決済のみ。
ランナー受付	【大阪マラソン EXPO 2026】 日程/2026年(令和8年)2月20日(金)、21日(土)の2日間 場所/インテックス大阪 時間/2月20日(金) 11:00~19:00 2月21日(土) 10:00~18:00 ※大会当日(2月22日(日))の受付は行いません。 展示エリア:2月20日(金) 11:00~19:30(最終入場 19:00) 2月21日(土) 10:00~18:30(最終入場 18:00)
開催可否・中止判断	地震、風水害などの災害、感染症拡大、警察・消防の対応が必要な事故等の発生により、安全な大会運営が困難と判断した場合には大会を中止します。大会中止の場合の参加料等については、中止までに要した経費等を差し引いたうえで返金の有無及び金額を決定します。
その他	感染症対策について、国、大阪府、(公財)日本スポーツ協会及び(公財)日本陸上競技連盟等から方針又はガイドラインが示された場合には、それらに沿って対策を行います。

国外ランナーの参加料の改定について

1. 国外ランナー参加料の改定について

大阪・関西万博を契機に増加する国外ランナーの決済利便性向上および受け入れ体制の強化を図るため、次のとおり参加料を改定します。

今回の改定により、世界の基軸通貨である米ドルによる料金設定とすることで、より円滑な大会参加を促すとともに、多言語対応スタッフの配置など、受け入れ体制の強化を進めて参ります。

2. 大阪マラソン 2026 における参加料

<参加料>

区分	2025 大会	2026 大会
マラソン（個人）	18,000 円	145US ドル
マラソン（グループ）	18,500 円	150US ドル
マラソン（チャリティランナー）	18,000 円 (別途 70,000 円以上の寄附が必要)	145US ドル (別途 485US ドル以上の寄附が必要)
720<なにわ>マラソン ランの部	6,000 円	50US ドル

<チャリティ募金>

区分	2025 大会	2026 大会
募金 1 口	500 円	5US ドル

<増収分の使途>

改定に伴い増収となる約 12 万 US ドルは多言語対応スタッフの増員、案内表示の充実など、国外ランナーの対応強化に充当します。

3. 各大会参加料比較

大阪マラソン	145US ドル
東京マラソン	230US ドル
シカゴマラソン	255US ドル
ボストンマラソン	250US ドル
ニューヨークシティマラソン	358US ドル
ロンドンマラソン	225 ポンド (約 308US ドル)
ベルリンマラソン	200 ユーロ (約 235US ドル)
シドニーマラソン	250 豪ドル (約 164US ドル)
神戸マラソン	24,200 円 (約 166US ドル)
京都マラソン	35,000 円 (約 241US ドル)

※大阪マラソン組織委員会事務局調べ（2025 年 6 月時点）

大会ボランティアについて

国内外から集まった3万4千人のランナーをコース沿道整理や給水・給食等のさまざまな活動から支えていただける1万人のボランティアを募集します。

2026大会の安全・安心な開催に向け、参加ランナーが気持ち良く完走できるとともに、ボランティア同士やランナー等の交流を通じて、ボランティア一人ひとりが生き生きと大阪のまちづくりに参画していただけるよう、きめ細かく丁寧な事前説明会を実施し、ボランティア通信の発信やボランティアリーダーを対象とした研修等を一層充実してまいります。

1 主な活動内容

- (1) 大阪マラソン事前準備 【2月19日（木）】

ランナー配布物の整理（受付準備）

- (2) 大阪マラソンEXPO 2026 【2月20日（金）、21日（土）】

ランナー受付、会場案内、総合案内

- (3) 大阪マラソン2026 【2月22日（日）】

コース沿道整理、給水・給食、手荷物預かり・返却、完走記念メダル配付、コース横断者の誘導、ランナー救護受付、自転車の運搬（力持ちボランティア）など

2 募集内容

- (1) 募集定員 10,000人予定

- (2) 募集要項発表 7月25日（金）

- (3) 申込区分

①個人（1名）

②グループ（2～9名）

※10名以上で参加をご希望の方はボランティアセンターまでお問合せください。

- (4) 申込受付開始 7月28日（月）

※ いずれも、定員になり次第締切り

3 支給物品

ウェア・キャップなど

関連イベントについて

1 EXPO・ランニングイベント等

(1) 大阪マラソンEXPO 2026

- ・概要：大阪マラソン2026のランナー受付と同時に開催するイベント。
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村等が出展する観光ブースの設置等により大阪マラソンの盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日：令和8年2月20日（金）、21日（土）
- ・場所：インテックス大阪

(2) 大阪マラソン2026 公式プレイベント 三菱UFJ銀行 KIDS SPORTS FES！

- ・概要：親子ファンランとスポーツチャレンジ企画を実施。
- ・実施日：令和7年9月27日（土）
- ・場所：大阪城公園（太陽の広場及び「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」コースの一部）

(3) 大阪マラソン SEASON TRIAL 2025 「10K & Fun RUN Presented by Osaka Metro」

- ・概要：日本陸連公認の10kmロードレース、小学生以上対象の3.2kmファンラン。
- ・実施日：令和7年10月26日（日）
- ・参加定員：【10K】1,500人、【Fun RUN】500人
- ・場所：ヤンマースタジアム長居及び長居公園周回コース

(4) 大阪マラソン2026 なないろ練習会

- ・概要：ミズノの協力のもと専門スタッフを講師に迎え、ランニングの初心者から上級者まで、幅広い方を対象にした練習会・イベントを実施する。
- ・実施日：令和7年6月～令和8年2月（全12回開催予定）
- ・場所：大阪市内

(5) 大阪マラソン沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスや音楽等で盛り上げる。
- ・実施日：令和8年2月22日（日）
- ・場所：マラソンコース沿道の応援スポット

(6) 商店街等との連携事業

【大阪マラソン公式給食エイド『まいどエイド』】

- ・概要：「大阪を元気にする」を目的に、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営。大阪ならではの食材をランナーに提供する。
- ・実施日：令和8年2月22日（日）
- ・場所：32.8km地点（大阪国際交流センター前）

2 大阪の都市魅力発信の取組み

(1) 海外の提携大会での情報発信

- ・概要：大阪マラソンと提携しているシカゴマラソンにおいて、大会前に開催されるシカゴマラソンEXPO2025にブース設置を行うなど、シカゴマラソンに参加する約4万人のランナーとその同伴者に対して、大阪マラソンの紹介の他、大阪の都市魅力発信を行う。
- ・実施日：令和7年10月9日（木）、10日（金）、11日（土）
- ・場所：マコーミックプレイス（イリノイ州シカゴ/アメリカ）

(2) 大阪マラソンEXPOでの情報発信

- ・概要：大会前にランナー受付や、協賛企業等のマラソン応援ブースなどが設置され、約4万人が来場する大阪マラソンEXPOにおいて、来場者への情報発信に取り組む。

3 スタート前のキッズ1Kチャレンジ！の実施

- ・概要：大会スタート前の時間帯を活用し、未来のランナーである子どもたちに、大阪マラソンと同じスタート地点を出発し、フィニッシュゲートをくぐり抜ける爽快感と走る楽しさを体験していただくイベントを実施する。
- ・実施日：令和8年2月22日（日）
- ・場所：大阪府庁前→大阪城公園外堀→ゴール地点までの約1km

4 大阪マラソン2026 アンバサダーについて

大阪マラソンの様々な魅力や大阪の都市魅力をPRし、大会を盛り上げていただくアンバサダーについては、継続して就任いただく。

アン ミカ 様（モデル・タレント）

コブクロ 小渕 健太郎 様（ミュージシャン）

間 寛平 様（タレント）

山中 伸弥 様（京都大学 iPS 細胞研究所名誉所長・教授）

5 大阪マラソン2026スペシャルサポーターについて

アンバサダーとともに、大阪マラソンを一層盛り上げていただくために、「大阪マラソン2026 スペシャルサポーター」へ就任いただく。

岩田 稔 様（元プロ野球選手・野球評論家）

小椋 久美子 様（元バドミントン選手・スポーツキャスター）

福士 加代子 様（世界選手権女子マラソン銅メダリスト・4大会連続五輪出場）

6 大阪マラソン2026アーティストランナーについて

アンバサダー、スペシャルサポーターとともに、音楽界から大阪マラソンの魅力を発信していただくために、「大阪マラソン2026 アーティストランナー」へ就任いただけるよう調整していく。

チャリティ事業について

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしており、7つのチャリティ・テーマを設けて様々な活動を行う寄附先団体の活動を支援しています。

現在開催中の「大阪・関西万博」がめざす「持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献」に向け、ランナー、ボランティア、観客の皆さまの SDGs への関心を高めて具体的なアクションを起こすきっかけとなるよう、引き続きチャリティ・テーマを SDGs に結び付けています。

チャリティ寄附先団体については、チャリティ専門部会において、下表に記載の 32 団体をチャリティパートナーとして選定しました。引き続き、すべてのランナーによるチャリティ募金やチャリティランナーによる寄附参加を呼びかけるほか、チャリティグッズの制作・販売等を通じて、ランナーをはじめ幅広い方々がチャリティに参加できる取組みを行います。

1 寄附先団体

チャリティパートナー（32 団体）

（法人格除く 50 音順）

No	団体名	主な活動内容
1	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	治らない病気を治す、健康長寿を目指した研究を行っています
2	特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン	開発途上国における持続可能な水・衛生支援活動および政策提言を行っています
3	公益財団法人オイスカ	本部を日本に置き、森づくりや人材育成を行う国際 NGO です
4	特定非営利活動法人大阪被害者支援アドボカシーセンター	犯罪・事故の被害者、その家族、遺族への相談支援を行っています
5	認定 NPO 法人改革プロジェクト	パトロールランを通じて安心して暮らせる地域社会の実現に向けた活動を行っています
6	NPO 法人 関西骨髄バンク推進協会	骨髄バンクドナープールの拡大充実のための登録説明及び普及啓発を行っています
7	認定 NPO 法人がんサポートコミュニティ	がん患者と家族に対するこころのケアを提供します
8	京都大学 iPS 細胞研究所	iPS 細胞の医療応用に向けた研究を行っています
9	特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン	国内外で人道・開発支援、子どもの貧困対策事業、災害時の緊急支援を行っています
10	認定 NPO 法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	自殺を考え苦しむ人や自死遺族を感情面で支える活動を行っています
11	特定非営利活動法人ここ	学校外の学びの場フリースクールを運営しています

No	団体名	主な活動内容
12	特定非営利活動法人桜ライン 311	東日本大震災の津波の到達ラインをつなぐ桜の植樹事業を行っています
13	公益財団法人ジョイセフ	予期せぬ妊娠や性感染症、暴力から女性の命と健康を守る啓発活動を行っています
14	認定 NPO 法人世界の子どものワクチンを日本委員会	途上国にワクチンを贈り子どもの未来を守る活動を行っています
15	特定非営利活動法人育て上げネット	ひきこもり等の社会的な孤立状態にある子ども・若者の就労支援を行っています
16	特定非営利活動法人DxP	経済的困難などの環境下にある若者にセーフティネットと機会提供を行っています
17	特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International	肥満と飢餓の解消のため開発途上国と先進国双方で健康改善を図っています
18	認定 NPO 法人トゥギャザー	障害者と社会の架け橋として支援活動を続けています
19	公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	病気の子供と家族のための滞在施設ドナルド・マクドナルド・ハウスの運営を行っています
20	認定 NPO 法人難民を助ける会	紛争や災害などにより困難に直面している人々を支える国際 NGO です
21	特定非営利活動法人日本クリニクラウン協会	入院中のこどもたちやその家族の生きる力を支えます
22	一般財団法人日本国際飢餓対策機構	世界の飢餓、貧困問題の解決のための自立開発、食料、教育支援を行っています
23	特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク	災害時は被災地救援と復興活動、平常時は防災の啓発活動を実施しています
24	NPO 法人 HELLOlife	誰もが自分らしい働き方・生き方ができる社会の実現に取り組みます
25	特定非営利活動法人プール・ボランティア	「水の世界もバリアフリーに！」を合言葉に障がい児に水泳を指導しています
26	特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン	主にミャンマーとベトナムで国際協力活動をしています
27	認定 NPO 法人フローレンス	日本のこども・子育て領域の社会課題解決に総合的に取り組んでいます
28	特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構	途上国で安全な水の供給を軸に包括的な自立支援を行っています
29	一般財団法人みらいこども財団	全国の児童養護施設の子どもへ学習・自立支援を行っています
30	特定非営利活動法人み・らいず 2	貧困状態の子どもたち、障がい者などの地域生活支援を行います
31	特定非営利活動法人 RAFIQ	主に関西在住の難民に関する様々な支援活動を行っています
32	わが町にしなり子育てネット	こどものいのちをど真ん中に「いつでもどこでもみんなで子育て」の町づくりをめざします

2 チャリティ募金の実施

ランナーは、エントリー時に、支援したいチャリティテーマを選択して、一人2口以上（1口＝国内500円、国外5USドル）のチャリティ募金を申し込んでいただきます。

3 チャリティランナーの募集

チャリティ活動への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に、チャリティランナーを募集します。（募集予定人数：1,000人、寄附目標金額：国内ランナー7万円以上、国外ランナー485USドル以上）

4 チャリティグッズの制作・販売

「なないろチャリティTシャツ」、「チャリティキャップ」、「チャリティウィンドブレーカー」、「チャリティアームウォーマー」「チャリティ手袋」、「ニックネーム入りアスリートビブス」に加え、新たに「チャリティパーカー」、「チャリティヘッドバンド」などのチャリティグッズを製作し、販売します。

前回好評であった「キン肉マン」コラボTシャツについて、引き続き漫画家ユニットのゆでたまご先生にご協力いただき制作します。

大阪マラソン2026大会告知ポスター等のメインビジュアル募集について

1 募集内容

大阪マラソン組織委員会において、大阪マラソン2026の大会告知ポスター、パンフレットその他一切の制作物に使用するためのメインビジュアル（デザインの中心となるイメージ画像）を募集しています。

2 作品サイズ

A3判・縦位置（縦420mm×横297mm）
PDF形式又はJPEG形式ファイルによる。

3 応募資格

プロ・アマ、年齢等を問いません。どなたでも応募いただけます。ただし、日本国内に在住の方に限ります。

4 募集期間

令和7年6月23日（月）～9月30日（火）

5 応募先

〒559-8555

大阪市住之江区南港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎 35階

大阪マラソン組織委員会事務局

「大阪マラソン2026 メインビジュアル応募」係

電話番号：06-6210-9317

電子メール：mainvisual@osaka-marathon.com

6 賞

- （1）最優秀作品（1点）
賞金30万円
- （2）優秀作品（1点）
賞金3万円
- （3）ミルクボーイ賞（1点）
賞金3万円

7 選定方法

外部有識者の委員で構成する審査会において、最優秀、優秀、ミルクボーイ賞の各作品を選定します。

【審査会委員】所属（五十音順）・氏名

- ・大阪芸術大学デザイン学科教授 清水 榎行氏
- ・大阪中之島美術館学芸課長 植木 啓子氏
- ・公益財団法人大阪産業局
クリエイティブネットワークセンター大阪メビック所長 堂野 智史氏
- ・吉本興業株式会社 ミルクボーイ 内海 崇氏
- ・吉本興業株式会社 ミルクボーイ 駒場 孝氏

8 結果発表

令和7年11月頃に、大阪マラソン公式ホームページで発表するとともに、受賞者には、別途通知します。

9 その他応募条件等

応募条件等の詳細（応募作品はオリジナルで国内外未発表のものに限る等）は、大阪マラソン公式ホームページで公表します。

府内マラソン大会との連携について

■連携しているマラソン大会（大阪マラソン2026に男女各1名のランナーを招待）

	開催日	名 称	距 離	主 催	場 所
1	2024/11/3	第25回 大阪・淀川市民マラソン	フル など	一般社団法人 ふるさ都・夢づくり協議会 大阪・淀川市民マラソン実行委員会	国営公園「淀川河川公園 外島」（枚方市～大阪市）
2	2025/1/12	第72回信太山クロスカントリー大会in大阪和泉	20km など	信太山クロスカントリー 大会実行委員会	信太山 陸上自衛隊演習場
3	2025/1/13	第48回「新春走ろうかい」 ひらかたハーフマラソン	ハーフ など	公益財団法人 枚方市スポーツ協会	枚方市 淀川河川公園 枚方地区 淀川河川敷
4	2025/1/19	第33回 高槻シティハーフマラソン	ハーフ など	高槻シティハーフマラソン 実行委員会	高槻市内 高槻市立総合スポーツ センター内陸上競技場
5	2025/1/19	第68回 河内長野シティマラソン	ハーフ など	河内長野市 河内長野シティマラソン 大会実行委員会	河内長野市内 関西サイクルスポーツ センター及び滝畑ダム周辺
6	2025/2/9	第32回 KIX泉州国際マラソン	フル など	KIX泉州国際マラソン 実行委員会設立準備委員会	関西国際空港対岸 大阪府営りんくう公園内 特設周回コース
7	2025/3/9	2025柏原シティ キャンパスマラソン	10km など	柏原シティキャンパスマラソン 実行委員会 柏原市・柏原市教育委員会	大阪教育大学 柏原キャンパス内特設 コース